

まえがき

本書は、心理学のフロンティア（最先端の分野）で起きていることを知りたい初学者のために、コンパクトで読みやすく分かりやすい本を提供する目的で企画・編集されたものである。

本書は、新曜社から2004年3月に刊行された子安・二宮（編）『キーワードコレクション 発達心理学 改訂版』（1992年3月に刊行された子安（編）『キーワードコレクション 発達心理学』の発展形）、2006年10月に刊行された二宮・子安（編）『キーワードコレクション パーソナリティ心理学』ならびに、これから刊行予定の二宮・子安（編）『キーワードコレクション 教育心理学』と4部作のシリーズを形作るものである。

刊行済みの前著は、幸いにも読者からのご好評を得てきた。「好評」の秘密は、学問的に確立されたことだけを書いた、いわば無味乾燥な本になることを避け、スタンダードな事項を押さえた上で、著者の個性を存分に発揮して書いていただくという編集方針が広く世に受け入れられたのではないかと自負している。また、初学者向けの一般書でありながら、引用文献と註は学術書並みにきちんと整備するという方針も、本書が幅広く読者に支持された重要な点であったと考えている。

4ページでひとつのキーワードを解説するという基本的な枠組みはこれまでの『キーワードコレクション』シリーズを踏襲した。キーワードは全体として心理学にとって重要な用語または概念を整理して構成したものであり、各項目は、それぞれ独立にそれ自身完結したものとして書かれている。したがって、読者は本書を最初からページの順番どおりに読むことも、関心のあるキーワードから拾い読みすることもできる。

また、各キーワードの解説文の中で重要と思われる用語または概念は、ゴシック体（太字）で印刷されている。それは、各キーワードの「サブキーワード」とでもいうべきものであり、キーワードとサブキーワードは、巻末の「事項索引」のところに示され、索引を辞典代わりに利用することもできる。

本書がシリーズの他書と編集上異なる点は、これまでの原則「一人5項目担当」でなく、「一人2項目担当」とした点である。フロンティア的研究分野の多くの項目を一人でカバーすることは難しく、また執筆者は日々最先端の研究を進めている多忙な先生方であるということを考慮してのものである。

本書が「読んで面白くて使うのに便利な本」という既刊の『キーワードコレクション』シリーズ同様の評価を受け、広く大勢の読者に愛され、心理学に関心を持つ人や、心理学への関心を深める人が増えることを切に願うものである。

末筆であるが、本シリーズの生みの親にして育ての親、新曜社社長塩浦暉氏に今回もお世話になった。ここに記して心より感謝申し上げたい。

2008年4月

編者 識

キーワードコレクション 心理学フロンティア

目次

まえがき i

I 認知・行動・方法

- | | | |
|----------------|-----------|----|
| 1. 錯視デザイン | 北岡明佳 | 2 |
| 2. サッチャー錯視 | 北岡明佳 | 6 |
| 3. 視覚性ワーキングメモリ | 齋木 潤 | 10 |
| 4. チェンジブラインドネス | 齋木 潤 | 14 |
| 5. 建築心理学 | 三浦佳世 | 18 |
| 6. 感性認知 | 三浦佳世 | 22 |
| 7. 生物心理学 | 渡辺 茂 | 26 |
| 8. 認知の起源 | 渡辺 茂 | 30 |
| 9. 比較認知科学 | 川合伸幸 | 34 |
| 10. 言語進化 | 川合伸幸 | 38 |
| 11. 行動分析学 | 中島定彦 | 42 |
| 12. アニマルラーニング | 中島定彦 | 46 |
| 13. 夢見 | 宮内 哲・小川景子 | 50 |
| 14. 非侵襲脳機能計測 | 宮内 哲・三崎将也 | 54 |
| 15. 多次元尺度法 | 足立浩平 | 58 |
| 16. 構造方程式モデリング | 足立浩平 | 62 |

II 発達・教育

- | | | |
|----------|------|----|
| 17. 視覚発達 | 山口真美 | 68 |
| 18. 顔認知 | 山口真美 | 72 |

19. 鏡像的自己	開 一夫	76
20. 適応的インタフェース	開 一夫	80
21. メンタライジング	子安増生	84
22. モジュール説	子安増生	88
23. ロボットの知能	浅田 稔	92
24. ロボットの心の理論	浅田 稔	96
25. ロボットと子ども	麻生 武	100
26. 質的心理学	麻生 武	104
27. 学びの理論	中谷素之	108
28. レジリエンス	中谷素之	112

III 文化・社会

29. 文化心理学	唐澤真弓	118
30. 相互協調的自己観	唐澤真弓	122
31. 社会的認知	唐沢 穰	126
32. エスノセントリズム	唐沢 穰	130
33. 進化心理学	亀田達也	134
34. 集団意思決定	亀田達也	138
35. キャラクター心理学	二宮克美	142
36. 社会的 - 認知的領域理論	二宮克美	146

IV 安全・安心

37. 経済心理学	中谷内一也	152
38. リスク心理学	中谷内一也	156
39. 防災心理学	矢守克也	160
40. アクションリサーチ	矢守克也	164
41. 交通心理学	芳賀 繁	168
42. ヒューマンエラー	芳賀 繁	172

V 健康・障害

43. 幸福感	島井哲志	178
44. ポジティブ心理学	島井哲志	182
45. 認知行動療法	伊藤大輔・鈴木伸一	186
46. ストレス対処	伊藤大輔・鈴木伸一	190
47. 発達障害	熊谷高幸	194
48. 高機能自閉症	熊谷高幸	198
49. 介護ロボット	中邑賢龍	202
50. テクノ福祉社会	中邑賢龍	206

人名索引	211
事項索引	219
編者・執筆者紹介	227